

海外派遣留学生
国民大学
留学報告書

学部学科・研究科専攻	国際学部国際学科		留学時学年	3年
留学先	国	韓国	大学/機関	国民大学
期間	2025年8月28日～2026年2月28日			
	中期		計6ヶ月	

[1] 参加したコースの時間数と時間割

・科目名（受講した科目を全てご記載ください）：

【時間割】

時間	月	火	水	木	金	土	日
9時～10時15分		○		○			
10時30分～1時30分	○						
12時～1時30分			○	○	○		
1時～2時30分		○		○			
3時～4時30分	○	○	○				

[2] クラス編成や授業方法について教えてください。

（クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等）

大体どの授業も20～30人もしくは少人数で行われました。私が主に履修していた日本語学科の授業は韓国人が9割で日本人はすべて交換留学生でした。私はそのほかにも韓国語の授業を履修していましたがそちらの授業は留学生向けだったので日本や中国、モンゴル、ベトナム、ミャンマーなど様々な国籍の人がいました。担当の先生はすべて韓国人でした。使用教材はすべて大学の書店で手に入りました。授業方法はグループワークが多く、韓国語を使う機会が多かったです。

[3] 課外活動や週末の過ごし方について教えてください。

課外活動は積極的に行いました。まずは、国民大学に留学する日本人がほぼ加入する“ゆい”という日本人と韓国人が交流することができるサークルに加入しました。そこでは交流会があり、学期終了時には全員でクリスマスケーキを作るなど交流を深めることができました。他にも私は保護犬の

ボランティアサークルにも参加し、そこでは保護犬施設に出向き、掃除やえさやりなどを行いました。そのサークルで開催される韓国のサークル合宿のようなMTにも参加し、メンバーと交流を深めることができました。他にもプロメテウスという国際交流サークルに参加し、ハロウィンイベントや日々の英語や韓国語の交流を積極的に行いました。一番活動が多かったサークルはバスケットボールサークルです。ここでは毎週月曜日と金曜日午後6時から10時までバスケットボールの練習を行いました。私が行った学期には大きな大会がなかったのですが次の大会に向けて基礎練習や合同でチーム練習、ゲームなどを行い心身ともに運動で健康的な活動をすることができました。週末は学校の課題や、旅行、授業で仲良くなった友達と積極的に外に出て、韓国のいろいろな場所をめぐるしました。

[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)

学校の図書館、体育館、図書館近くの地下にあるカフェを勉強する場所としてよく使用しました。

[5] 宿舎（寮やホームステイ）での生活について教えてください。

部屋：1部屋__人で使用

様子：

部屋や4人部屋、個人の机とベッド、小さい収納棚があり、扉を出ると、洗面台が2台とシャワー室があります。かなり狭い部屋でしたが慣れば何とか生きれるような部屋でした。私は寮の5階に住んでいたのですが1階には事務室があり、生活面で困ったことがあればそちらに相談することができます。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

● 楽しかったこと：

留学中に楽しかったことは本当に多かったです。とにかく韓国の友達をたくさん作ることができたこと、その友達たちと沢山話し、交流し、旅行に行ったり、遊びに行ったり、勉強したりしたことがものすごく楽しかったです。毎日が新鮮な経験だらけで毎日自分の言語力や行動力の成長を感じることができたため留学に行って本当に良かったと思っています。私は留学中韓国のほぼ全土を旅行しました。このことによって韓国の地域についても詳しくなることができました。時には韓国人の友達と歴史博物館に行き、日韓の歴史について話し合ったこともありました。このように現地の大学生と歴史について詳しく話すことができた経験は本当に貴重なものでした。すべて充実しており楽しかったのは、スケジュール管理が大変でしたが、サークル活動を積極的に行ったことだと思います。特にバスケサークルは言葉が通じなくてもスポーツで通じ合い、仲を深めることができたのでまだ初めのころ韓国語に自信がなかった時でも楽しんで活動することができました。

● 苦労したこと：

苦労したことも沢山ありました。まずは語学力。初めのころは自分の韓国語が拙いためなかなか難しい会話に参加できなくて落ち込む日々もありました。友達と話している時も所々分からない韓国語が出てきて、毎回聞き返したり説明をしてもらうことに申し訳なさを感じていたのですが、そんな関係なしにどんどん聞いてよかったです。苦労はしましたが、分からないことも沢山ありましたがその場その場で質問し、分からないことを学んでいこうとしました。あとは、寮での合同生活だったため、生活リズムの違いから生じる問題などもありました。しかしそれは性格も生活リズムも違う人々が集まっているため仕方がないことであると割り切ることで乗り越えることができました。あとは中間試験や期末試験です。レポートや難しいプレゼンテーションなどがあったため周囲の友人にも協力してもらいなんとか乗り越えることができました。あとは体調管理です。初めは慣れない環境慣れない生活に適應するだけで精一杯で食事や運動に気を

使うことができませんでした。しかし不規則な生活をしていると体調を壊してしまうので私がかもともと体調を崩しやすいほうというのはありますが苦労しました。遊びと勉強のメリハリをつけることも個人的に苦労しました。交流をし、人脈を広げ、語学を伸ばしていくことも大切なのですが、基礎の文法や単語の学習を怠ってしまった時期があったので基礎があってからの会話で応用ができるということこれから大切にしていきたいと思います。

[7] 留学の成果について教えてください

1) 語学力の向上：

留学前よりかなり上達しました。今までは簡単な文法で自己紹介や質問ができる程度だったのですが、留学後に振り返ってみると自分の言いたいことをほぼいえるようになっていたり友達との他愛もない会話も楽しめるようになっていました。後の自分の課題が自分が経験した出来事などを様々な文法を使用して説明できるようにすることだと感じました。確実に語学力の向上はしましたが、まだまだ知らない単語が多いと感じました。

2) 専門知識の向上：

私は日本語学科で勉強したため、韓国から見た日本や日本文化、コンテンツや歴史について専門性を深めることができました。改めて日本の良さを実感することもできましたし、韓国人と日本文化について議論することで様々な知見を得ることができました。

3) 自己成長など

とにかく積極性、行動力、社会性が身についたと思います。あとは自己管理、スケジュール管理などもすべて自分で考え、設計していくため自分で考える力が身についたと思いました。あとは人と交流する力です。当たり前ですが人は自分が思った通りには動きません。自分がやりたいこと、実現したいことに向かってどのように人に向かってアプローチするかを学ぶことができたと思います。

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

留学は必ず自分の糧になると思います。怖いことや大変なことは後になってしまえば大したこともないのでやらないよりはやってみる精神で頑張ってください。応援しています！

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

内訳		金額 (留学時の日本円)
1	短期留学者のみ 旅行会社に支払った経費(授業料、 フライト代他)	
2	中期・長期留学者のみ フライト代	約6万
3	中期・長期留学者のみ 滞在費(寮費など)	約10万
4	教材費	約1万
5	保険代	約8万
6	私生活における諸経費(食費・交通費・洗濯費等)	約60万
7	個人的な買い物	約30万
8	その他()	約40万
9	留学に関する費用(1から8の合計)	155万
10	受給した奨学金(奨学金 名:)	3万
11	留学に関する費用総額(上記9から10を引いた額)	152万

